

伸びゆく力

～ 校 訓 ～
希望・清心・錬磨

人権教育の推進

秋を代表する歌『もみじ』の歌詞を右に掲げています。最近、山々や庭園、道路の樹木を見ると、この歌を口ずさんでしまいます。この美しい光景はわが国の自慢できるものだと思います。先日、1年生が「きれいな葉っぱがありました。」と、私に深紅の葉をプレゼントしてくれ、その感性に感動しました。

さて、本校は「人権の花」運動の推進校のため、さまざまな事業を実施しています。11月12日（月）には、防府人権擁護委員の方々が来校され、1・2年生対象に授業をしていただきました。

前半は『ぐらぐら森のおばけ』という物語を大型スクリーンに映像を写しながら、読んでいただきました。児童は画面をじっと見つめながら、物語の世界に入り込んでいました。

後半は「人権」に関する意味を説明され始めたところ、イメージキャラクターの「人KENあゆみちゃん」が登場し、会場は一気に盛り上がりました。あゆみちゃんは先ほどの物語の登場人物の行動にふれながら、「ハッピー言葉」をたくさん言うことを教えてくれました。反対に、人から言われていやな気持ちになった時には「辛いからやめて。言わないで」とはっきり言うようにアドバイスをしてくれました。そして、友達関係がうまくいく（みんな、なかよく、おともだち）ための「魔法の言葉」である「ありがとう」「ごめんね」「だいじょうぶ？」をたくさん使うことが大切だと語ってくれました。

この日の学習は児童の心にきつと残ることと思います。ご家族でも3つの魔法の言葉をぜひとも使ってください。お子様の感性が育つと思います。

（長富良子）



～ 学校保健安全委員会 ～



11月8日（木）、第2回学校保健安全委員会を開催しました。

保健主任が児童の体力の状況や姿勢についての意識調査の結果を紹介しました。今回は、姿育インストラクターの和泉さゆり様による講話を聞きました。講師の方は佐波公民館の講座でも活動されており、8月には教職員も受講しました。

そこで、今回は1年生がレッスンを受ける機会をつくりました。児童は、関節を動かし、身体の機能を改善し、日常生活が楽になるエクササイズ「カキラ」を音楽に合わせて挑戦しました。参加された保護者の方からも姿勢の大切さを再認識したという感想がありました。



全国学力・学習状況調査の結果から④



今回は、算数の結果についてお伝えします。

基礎的な内容を問うA問題、発展的な内容を問うB問題、両方とも全国や県の平均を上回っていました。

【よくできていること】

算数A：問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表す。

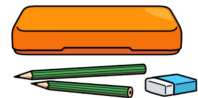
180°の角の大きさを理解し、分度器を用いて角の大きさを求める。

算数B：問題場面から見出した数量の関係を論理的に考察して式に表すことや発展的に考察したことを数学的に表現する。

【課題のある点】

算数A：円周率の意味、直径の長ささと円周の長さの関係を理解する。

算数B：グラフの特徴をもとに複数の観点で考察し、表現する。



課題に対する改善点としては、次のことに取り組んでいます。

＊問題文を読み取るために線を引いたり、解決のための数値を書き込んだ図を書いたりして、自力で解決する力が身につくよう、日々の学習の中で指導しています。

＊4～6年生の算数では複数の教員が指導したり、学級を分割して少人数で指導したりしています。



佐波小ニュース



佐波地域ふれあいまつり 11月3日(土)

公民館で開催された佐波地域ふれあいまつりに本校の教職員が協力しました。事前のテント設営や当日の餅つき、焼き鳥の販売を手伝いました。

フィナーレでは児童や保護者とともに「防府おどり」を披露しました。地域行事へ貢献ができました。



防府市小中学校連合音楽発表会

11月7日(水)

防府市公会堂で開催された音楽会に4年生が出演しました。

1曲目は合唱で『光の中へ』を歌い、2曲目は『剣の舞』を合奏しました。この曲は途中で拍子が変わるレベルの高い曲で苦労しましたが、全力を尽くしました。



～ 教育実習生の紹介 ～

11月5日(月)から福岡女学院大学の学生が教育実習を実施しています。佐波小学校の卒業生ですので、母校の後輩へ向けての指導を頑張っています。



【 お知らせ 】

1 教職員の紹介

きこえ学級の田中真理子教諭が出産のための休暇に入りました。その間の代替として江上弘恵教諭が入りました。どうぞよろしくお願いします。

2 カラー版「伸びゆく力」

本紙をカラー版でご覧になりたい方は、本校のホームページでご確認ください。アドレスは次のとおりです。

<http://www.c-able.ne.jp/~sabaes/>